

導入年度	H22年	設備名	鍛造・熱流体解析システム	
メーカー、型式	鍛造 : (株)ヤマナカゴーキン、DEFORM-3D		設置室	自動設計室
	熱流体 : (株)ソフトウェアクレイドル、SCRYU/Tetra V8			

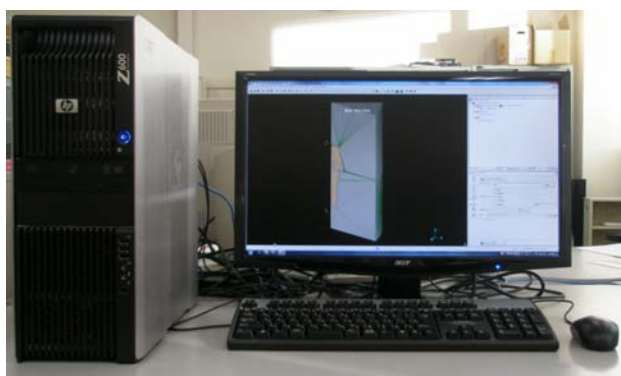
平成22年度公設工業試験研究所の設備拡充補助事業（けいりんの補助金）

## ・鍛造解析システム

### 《概要》

金型等の空間内での材料の流れをコンピュータシミュレーションし、金型応力や材料の変形状態を解析することにより、鍛造業での金型設計や製品開発を支援する装置です。

### 《装置外観》



鍛造解析システム

### 《仕様》

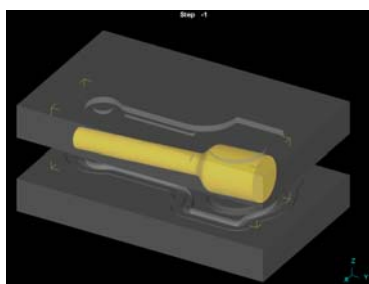
解析機能：冷間・熱間鍛造、板成形、ロール成形、破断解析、金型応力解析

ハードウェア：HP Z600 Workstation

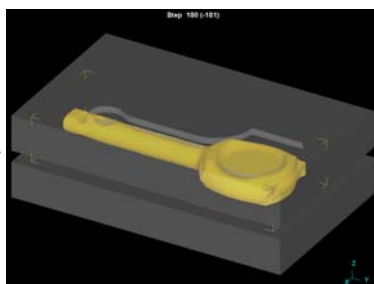
(CPU : Xeon 2.66GHz , メモリ : 4GB、OS : Windows7 32bit)

### 《用途例》

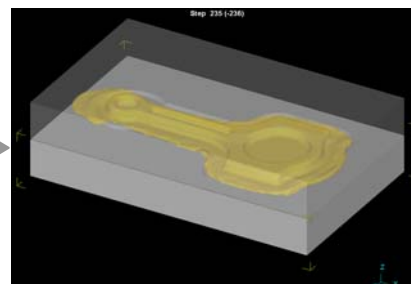
コネクティングロッドの熱間鍛造加工（加工後の材料の欠肉、バリの量等の検証）



加工前



加工途中



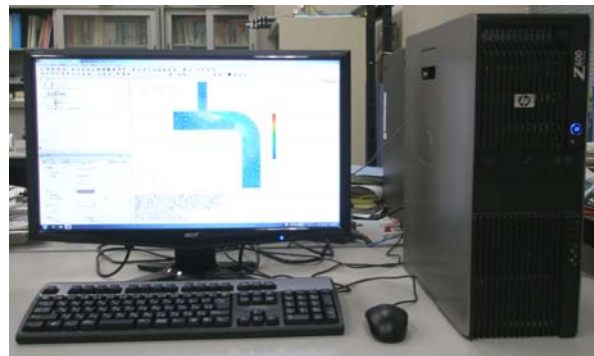
加工完了

## ・ 熱流体解析システム

### 《 概 要 》

配管、ファン等の空間内での物質（固体、液体、気体）の流れをコンピュータシミュレーションし、自動車の空気の流れ解析や放熱部品の温度分布解析をすることにより、機械、電子機器の製品開発を支援する装置です。

### 《 装置外観 》



熱流体解析システム

### 《 仕 様 》

解析機能：定常／非定常解析、圧縮性／非圧縮性、層流／乱流、自然／強制対流、自由表面、剛体移動

ハードウェア：HP Z600 Workstation

(CPU：Xeon 2.66GHz×2、メモリ：24GB、OS：Windows7 64bit)

### 《 用途例 》

合流管の流れ解析（20℃の空気が流れる配管に80℃の空気が流入した場合の流れと温度、圧力分布の検証）

